

大蛇 見参 50頭

神々や鬼たちが躍動する神話の世界
石見地域で伝承される神楽



JAPAN HERITAGE
日本遺産

2022 **7月31日(日)**

時間 **1部** 開場11:00 開演11:30
2部 開場15:00 開演15:30 各部休憩があります。

出演 浜田石見神楽社中連絡協議会 島根県浜田市

会場 **国立劇場 大劇場** 東京都千代田区集町4-1
<https://www.ntj.jac.go.jp/kokuritsu.html>

前売券
特別席 8,000円(当日 8,500円)
1等席 5,000円(当日 5,500円)
2等席 3,000円(当日 3,500円)
※3歳未満は無料、ただしひざ上でご覧ください。

ふるさと納税 **スペシャル**
チケット
前方席・前日リハーサル写真撮影権 他
詳細は公式ページで
<http://iwamikagura.jp/kokuritsu/>

一般発売予定 **2022. 5/10(火)**
●国立劇場チケット売り場(電話不可・窓口のみ)
●チケットぴあ(セブン-イレブン) <https://pia.jp/> (Pコード:511-303)
●ローソンチケット(ローソン・ミニストップ店内 Loppi) <https://l-tike.com/> (Lコード:31427)
TEL0570-000-407(オペレーター/10:00~18:00 年中無休)

島根県の物産販売あり

「はまとく」<http://www.hamatoku.jp/> でチケット予約開始 2022.4/10(日)

お問合せ/ (一社) 浜田市観光協会(島根県浜田市浅井町777-35) TEL0855-24-1085(9:00~17:00)

主催/ 石見神楽国立劇場公演実行委員会
(浜田市、一般社団法人浜田市観光協会、石見神楽東京公演首都圏実行委員会)

後援/ 島根県、島根県教育委員会、浜田市教育委員会、NHK松江放送局、山陰中央新報社、中国新聞社、読売新聞浜田支局、朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局 【国立劇場公演 公式ページ】<http://iwamikagura.jp/kokuritsu/>

新型コロナウイルス感染予防対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細は公式ページをご確認ください。

石見^{いわ}神楽^み

国立劇場公演



語りへ
竹下 景子
撮影 篠山紀信



演目紹介
鈴木 拓樹

厳かに来たりて—勇壮に舞ふ—

2020年8月に予定していた「石見神楽国立劇場公演」は、新型コロナウイルス感染状況によりやむを得ず中止にしました。その後、「国立劇場公演の開催を」という多くの方々の声が寄せられ、今回の開催を決定することになりました。

「大蛇」は、近年増えてきた石見神楽の海外公演定番演目で、現地でも圧倒的な支持を受けていますが、国立劇場（大劇場）の大舞台を、50頭の大蛇がうごめき、のたうち、暴れ回る圧巻のパフォーマンスは、言葉の壁を超えて多くの皆様にお楽しみいただけると思います。浜田石見神楽社中連絡協議会による他の演目も、地元で人気のある演目をそろえ、石見神楽八調子の軽快で心はずむダイナミックな奏楽にのせて、勇壮で躍動感あふれる舞をご覧くださいたいと思っております。

躍動感あふれる石見神楽の世界へ—

- 1部 ① 儀式舞 ② 塵輪 ③ 天神 ④ 道返し ⑤ 恵比須 ⑥ 大蛇
- 2部 ① 儀式舞 ② 岩戸 ③ 武の内 ④ 黒塚 ⑤ 恵比須 ⑥ 大蛇



塵輪 じんりん

第14代天皇、帯中津日子命(仲哀天皇)が、異国より日本を我が物にせんと攻め来た数万騎の軍勢の頭、塵輪を天皇自ら家来の高麻呂を従え、天の鹿見弓、天の羽々矢をもって退治したという神楽である。



武の内 たけのうち

神功皇后は武内宿禰を従え、諸外国へ遠征するとき、海の水を干し海底を陸地とする「潮干る瓊」と、陸地を海中に変える「潮満つる瓊」を住吉の神に授かった。2つの宝玉を見事に操り、諸外国の賊徒と戦い、首尾よく降参させる。



天神 てんじん

学問の神様として有名な、菅原道真公(天神様)の神楽。道真は生まれながら才能があり3代の天皇に仕え右大臣にまで登用される。これを妬んだ左大臣の藤原時平が天皇に讒訴し、太宰府へ左遷される。石見神楽では、時平を討伐し、道真の無念を晴らす筋となっている。



黒塚 くろづか

熊野、那智山の東光坊の高僧、阿闍梨祐慶大僧正の法印が剛力と修行の旅の途中、那須野ヶ原を通りかかり、九尾の悪狐が人々に害を与えていると聞き、懲らしめに出かけるが化かされ、剛力は殺されてしまう。それを聞きつけた弓の名人三浦介・上総介により退治される。



道返し ちがえし

常陸の国、鹿島神宮(茨城県鹿島町)の御祭神である武甕槌命が世界各地を荒し廻った大悪鬼を激闘の末降参させる。命乞いをした大悪鬼は許され、高千穂で人ではなく米を食べて生きていくように武甕槌命に命じられる。



恵比須 えびす

島根県美保町、美保神社のご祭神で漁業、商業の祖神として崇拝される恵比須様が、美保の岬において鯛釣りを楽しむ様を舞ったものである。恵比須様は、大国主命の第一の皇子で、大変釣り好きな神様であったといわれている。



岩戸 いわと

弟神、須佐之男命の悪行に大御心を悩まされた天照大御神は天の岩戸に閉じ籠もり、世の中は常闇に。そこで、児屋根命、太玉命をはじめとする八百万の神々の神謀りによる、宇津女命の御神楽の賑わいに少し開かれた岩戸を、手力男命が懸命に開き、世に再び光が戻る。



大蛇 おろち

須佐之男命が、出雲の国斐の川にさしかかると、老夫婦に出会う。夫婦には八人の娘がいたが、毎年現れる大蛇に、娘をとられ、残る奇稲田姫もやがて大蛇にとられる運命にあるという。命は、老夫婦に毒酒を用意させ、それを飲み酔いふした大蛇を見事退治する。

2022 7月31日(日) 1部 開場11:00 開演11:30
2部 開場15:00 開演15:30

会場/国立劇場 大劇場 東京都千代田区豊町4-1
<https://www.ntj.jac.go.jp/kokuritsu.html>

出演/浜田石見神楽社中連絡協議会 (島根県 浜田市)

石見神楽大尾谷社中、石見神楽龜山社中、石見神楽佐野神楽社中、石見神楽周布青少年保存会、石見神楽長澤社中、石見神楽長浜社中、石見神楽美川西神楽保存会、石見神代神楽上府社中、後野神楽社中、西村神楽社中



公式ページ

